

製材新及び長尺新の政府買入及び賣渡価格の引下げについて

一、要旨

去る六月二十三日に行われた新炭価格補正の結果、普通新は木炭に比し補正率を下けたにも拘らず、普通新の縣外移出実績は著しく良好となり、本年度上半期の買入は同期計画の二〇四％という好成绩を収めた。これは大消費都市における燃料争需緩和の好材料であるが、製材機械の切換えに伴う配給能率の低下及び消費者の購買力の減退等のため又製材新及び長尺新に対する不評判のため現在各消費都市に相当量の滞貨を生じてゐる。そこで新配給機械の整備を機として製材新及び長尺新の政府買入及び賣渡価格を引下げて配給の促進を図り、もつて燃料需給の緩和を圖らんとするものである。

二、価格引下げの内容

價格引下げは物價騰貴をもつてなすべきであるが、こと緊急を要するので今回は告示の改正を行わず行政措置によつて價格引下げを行うものである。今回値引きを行う対象及びその類は次の通り。

- (一) 生産者價格
  - (イ) 標準製材新
    - (1) 一尺八寸を超える三尺二寸以下の長尺山新
      - 現行の杉の價格の三割下げ
    - (2) 一尺八寸を超える三尺二寸以下の長尺製材新
      - 標準新價格より容積比例によつて算出した額の二割下げ
    - (3) 三尺二寸を超える長尺山新
      - (1)の價格より容積比例によつて算出した額の五割下げ
    - (4) 三尺二寸を超える長尺製材新
      - (1)の價格より容積比例によつて算出した額の五割下げ

三、政府賣渡價格

(一)の各號の引下げ絶対額を差引いて販賣業者に賣渡す。

三 實施期日 昭和二十三年十二月一日

三 價格引下げ措置をとつた理由

(一) 六月二十三日物價總告示第三二九號によつて普通薪の政府買上場所を山元政府指定集荷場所から取寄發取、發港頭としたため、普通薪の補正率を木灰より下げたにも拘りず發取、發港頭附近に多くある製材工場から副産物として出る製材薪の價格は山薪と同様であつたため採算上著しく有利となつたこと。

(二) 製材薪は燃焼カロリ―計算上も一般山薪に比し低いこと。

(三) 長尺薪は標準薪に比較して買容積が少いこと一木の湾曲等のため空間が多いため一並に生産原價が低いこと。

(四) 製材工場は木材の買行難及び金融難のため、なるべく副産物としての製材薪の生産量を多くすることが採算上有利なること。

(五) 消費者の購買力の低下に感ぜんとすること。

四 今後の配給促進措置

今回製材薪及び長尺薪の價格引下げを機として消費者に價格引下げの趣旨を徹底せしめ且つ配給促進期間を設け最盛需要期に備えて迅速な配給を行うこととする。

五 今後の新生産対策

今回の價格措置は製材薪及び長尺薪のみを対象とし、標準山薪の價格はそのままとした。今後はこの標準山薪を主体として計画生産量の確保を図り特に縣外移出薪は特別として標準山薪に限定することとする。